

令和6年度 道路改良事業完成箇所の整備効果

事業名称	市道大倉山第160号線大倉山四丁目地内道路改良事業		
事業期間	令和2年度～令和6年度まで	事業箇所	港北区大倉山四丁目4番25号地先～8番6号地先
事業費	90,830千円		
事業内容	歩道設置、車道拡幅 整備延長L=25m 計画幅員9.6m(車道6.5m、歩道3.1m)、現況幅員4.2m(車道4.2m、歩道なし)		
事業効果	(実施前) 当該地は大綱小学校や大綱中学校の通学路で多くの子どもたちが通行する交差点でしたが、歩道が設置されていないため、子どもが車道を通ることとなり危険な状態になっていました。また、車道部も狭く、車の交互通行ができない状況になっていました。		
	(実施後) 幅員約3mの歩道を新たに整備しました。車道部も約2m拡幅し、車のすれ違いも可能となるように整備しました。		
	[効果] 子どもたちが通学時に車道部を通らざるを得ない状況でしたが、歩道を通り通学できるようになりました。また、歩道を拡幅したことにより交差点部の滞留空間も確保でき安全性が向上しました。さらに車道部の拡幅により、車の交互通行が可能になり、交通の円滑性も向上しました。		
	[地元町内会等の意見等] 歩道・車道が整備されたことで、子どもたちが安心して登下校できるようになった。 令和6年11月1日供用開始		

